

## チームに生まれた規律の芽

Bolivia ホリビア



世界遺産にも登録された美しい町並みが広がる、ボリビアの古都スクレ。写真は、私が青年海外協力隊として配属されている地元のサッカークラブでの指導風景です。

さすが南米の国だけあって、サッカーは国技。プレーが上手な子どもも多いのですが、人の話を聞く、時間を守るといったルールやマナーの面では問題を抱えていました。初め頃は、練習後にクラブ代表のレオナルドさんが大事な話をしているときでも、なかなか全員がそろわず、相手の顔を見て話を聞きません。中には、着替えを済ませて勝手に帰ってしまう子もいました。

そこで、赴任当初から「すぐに集まる!」「しっかりと話を聞く!」と伝え続けました。すると、少しずつですが、子どもたちの態度が変わり、赴任から7カ月以上が経った今では、チームに規律が生まれ始めていると感じます。

サッカーを通じた青少年の育成に少しでも貢献できれば――。  
そう思いながら、今日も奮闘しています。



撮影：森下 徳頭（ボリビア／青年海外協力隊）

## あなたの作品募集中!

「my photo」では、あなたが撮影した写真を募集しています。貧困や環境問題などをテーマにした写真、国内外問わず国際協力の最前線で活動に励む日本人や開発途上国の人の姿、テレビや新聞ではなかなか報じられない土地の風景や人々の暮らしなど、国際協力や途上国を身近に感じられる写真を、撮影時のエピソードを添えてご応募ください。応募作品の中から毎号1枚、本コーナーで紹介させていただきます。

**応募条件** ①応募者本人が撮影した作品に限ります。②被写体に関する肖像権は、応募者の責任において了解が得られているものとします。③写真は、解像度が300万画素以上(目安)で撮影されていること、また画像の記録方式はJPEGを推奨します。

**応募方法** お名前、連絡先(電話番号とEメール)、エピソード(300～350字)、記名の可否をご記入の上、写真と共に応募先アドレスまでEメールでお送りください。  
\*応募作品は本コーナーの他に、事前確認の上でJICAの広報活動に活用させていただく場合があります。\*ご記入いただいた個人情報はこちら以外の目的では使用いたしません。また、応募作品はご返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

応募 / 問い合わせ先

jica-photo@idj.co.jp

〔mundi〕編集部宛